

育てたい生徒像を踏まえて

各教育活動を体系化・具体化

探究学習及びアクティブ・ラーニング（以下、AL）の開発とともに、教育活動全般の改善に取り組む龍谷大学付属平安中学校・高校。今回は各教育活動の検討と改善の様子をレポートする。

1月●カリキュラム案の作成・検討

検討の進め方を共有し、 担当グループ別作業へ

2016年秋から校内のカリキュラム・マネジメント委員会にて探究学習・ALの検討を続ける龍谷大学付属平安中学校・高校。学年や教科分掌を超え、半年間にわたって、探究学習・ALの意義や目的を校内で語り合ってきた。1月に行われた話し合いでは、それまでに議論された「育てたい生徒像と各教育活動の関係」（図2参照）と各教育活動の現状とねらいを踏まえて、それぞれの活動の改善内容を具体的に検討。その際、「取り組み検討シート」（図1参照）を使い、まず、委員会のメンバー全員で活動の目的・目標（3年間で育

図1 取り組み検討シート

AL・探究学習取り組み検討シート	
活動分類	
教育活動名	
実施時期	
教育目標	大目標 <small>（育てたい生徒像）</small> 「ことば・じかん・いのち」の三つの大切を糸口として「自らを深く見つけることのできる目を養うこと」「内面から湧きあがるような学びへの意欲を育むこと」「あらゆる存在により支えられている私の中の尊厳に気づくこと」ができる人間に成ることをめざします。
	中目標 <small>（各学年で育む力）</small> <small>※当該教育活動で育む力に該当するものに○をつける</small> 高1：問題発見力（自分の興味・関心がある社会課題を見つけ） 高2：課題設定力（自分の興味・関心がある社会課題に対して取り組みたい取り組みべきことを見つける） 高3：課題・問題解決力（課題に取り組みたり、問題を解決したりする上で必要なスキルを身につける）
	小目標 <small>（当該教育活動の目的・目標）</small> 【目的】 <状態目標> <数量目標>
従前の内容	
小目標を達成する上での課題と打ち手	
改善後の内容	活動内容概要 学びのPDCA（生徒のPDCA） 課題の設定 情報の収集 整理・分析 まとめ・表現 振り返り
	指導のPDCA（教師のPDCA） 指導目標 指導内容・観点 評価（観点・手法） 改善（事後記入）

各教育活動の目的となる3年間で育てたい生徒像、各学年で育むべき力を常に確認しながら、これまでの取り組みにおける課題と改善策を整理し、指導や学びのPDCAサイクルを考えた。

てたい生徒像↓各学年で育む力↓当該活動で育む力と整理していく）や、探究学習・ALの観点での「PDCA」（課題の設定から振り返りといった一連の流れ）サイクルにより各活動を

構成することを共有していった。その上で、各活動を担当する教師が自身のグループに持ち帰り、「取り組み検討シート」を基に、それぞれのカリキュラム案の作成を開始した。

これまで取り組んだ内容

12月

学習のコンセプトの具体化

（どの行事でどのような探究学習・ALを行うのか）

各行事の内容、ねらいをグループで確認し、それぞれの行事が今後どのように発展すべきかを考えました。

11月

学習のコンセプトの作成

育みたい力と、その実現のための教育活動に関するキーワードを出し合い、コンセプトづくりにつなげました。

10月

学習の意義・目的の明確化

「育てたい生徒像」を小グループで話し合うことで、探究学習・ALの土台作りを行いました。

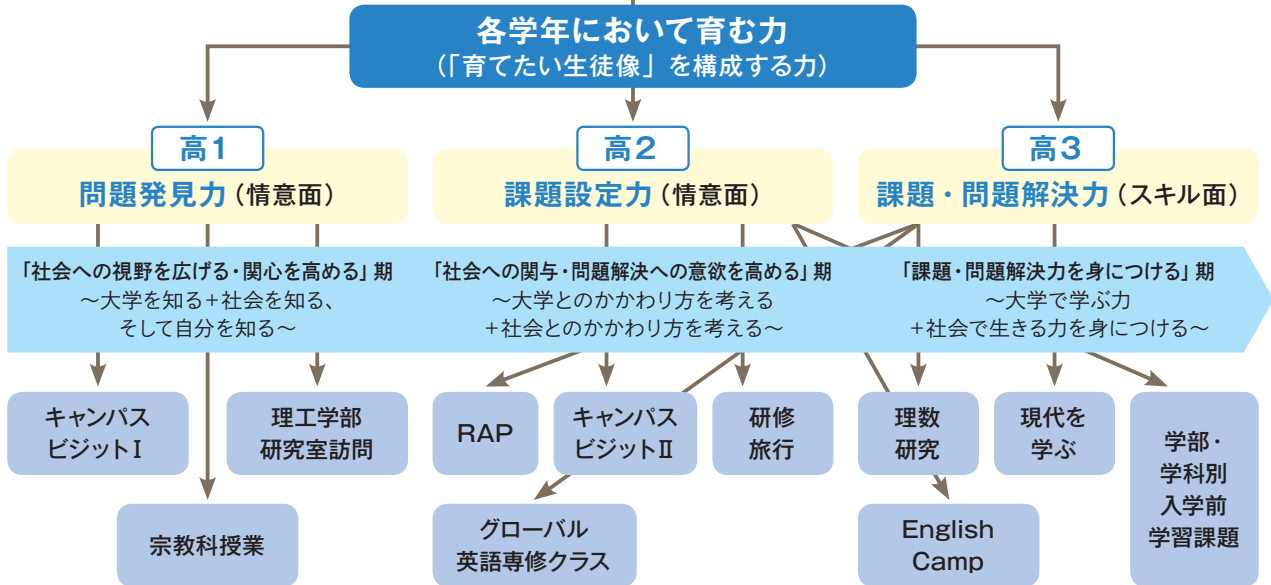
探究学習・

AL開発のフロー

校内での検討を次のような流れで進める同校。議論の活性化のためにどのような配慮がなされているのかを、サポータースタッフとして参加するベネッセ高校営業部・若菜寿美が解説する。

3年間を通じて「育てたい生徒像」

「ことば・じかん・いのち」この三つの大切を糸口として
 「自らを深く見つめることのできる目を養うこと」
 「内面から湧きあがるような学びへの意欲を育むこと」
 「あらゆる存在により支えられている私のいのちの尊厳に気づくこと」
 ができる人間に成ることをめざします。



3年間の教育活動を「育てたい生徒像」を踏まえて議論する。その過程で、参加した教師の口からは、「学校全体」「教育活動総体」といった言葉が何度も発せられた。

2月●実施のためのtopoの整理
次年度の教育活動の方針を全体ですり合わせる

各教育活動について、担当する教師が「育てたい生徒像」を踏まえて、取り組み内容を吟味した結果が、4月以降の方針として発表された。

参加した教師からは、「我々教師が生徒に向き合う時は、すべての教育活動を体系的に捉えておくことが大切なのだ」と改めて実感した。「外部との連携で進める教育活動では、評価の客観性が課題であるなど、引き続き検討すべき事項が明らかになった」などの声が上がった。

今後の予定

「探究学習・ALを通して育てたい生徒像と各教育活動の関係」と、各教育活動の「取り組み検討シート」の内容が4月の校内会議で発表され、すべての先生方に周知・共有される予定です。それにより、探究学習・ALを軸にした教育が全校体制で動き始めます。

今回取り組んだ内容

1月

各教育活動の
カリキュラム案の
作成・検討

探究学習・ALの全体像についての意見交換を行った上で、各教育活動について、「取り組み検討シート」を使って具体化していくことを全体で確認しました。その後、教育活動の1つを例に、取り組み検討シートを使った具体化の作業を実際に体験しました。

2月

探究学習・ALの
カリキュラム決定と
その実施のための
topoの整理

探究学習・AL化する各教育活動のご担当の先生を中心に、各グループで教育活動の具体化の検討を行い、2月のミーティングで発表していただきました。具体化された教育活動を俯瞰的に眺めながら、改めて「探究学習・ALを通じて育む生徒像」を踏まえて、全体で意見交換を行いました。